

稲城村制施行130周年記念 クイズ大会 クイズシート

ルール

参加者の皆様にはご起立いただきます。
クイズシートに沿って出題します。問題は3択です。

1が正解だと思った方は人差し指を立てて「1」を作ります。
2が正解だと思った方はピースを作って「2」を作ります。
3が正解だと思った方はピースに加えて、反対の手の人差し指を立てて「3」を作ります。
クイズに正解した方はご起立いただいたまま、次の問題へ。
不正解だった方は、ご着席いただきます。



作成：ボランティア団体「みかん」

クイズは全部で5問用意してございます。
勝ち残った10名の方には、稲城市の特産品のおいしいお土産をお渡しいたしますので、みなさま、勝ち残れるように頑張ってください。

Q1 「稲城村」は、いくつの村が合併してできたのでしょうか？

1:4つ 2:5つ 3:6つ

Q2 江戸時代の稲城市域には、いくつのお城があったのでしょうか？

1:3つ 2:6つ 3:10つ

褒賞:すぐれた行いや作品などを
ほめたたえること

Q3 享保の改革の一環で孝行者などを褒賞する政策がありましたが、
当時の稲城市域で江戸幕府から褒賞された人物は？

1:長五郎チョウゴロウ 2:徳川吉宗トクガワヨシムネ 3:大岡忠相オオオカタダスケ

Q4 稲城村の初代村長の名前は？

1:窪全亮クボゼンリョウ 2:高橋勝浩タカハシカツヒロ 3:森清之助モリセイノスケ

Q5 右下の写真は東京オリンピックが開催された年の聖火リレーの写真です。
前回の東京オリンピックは何年に開催されたのでしょうか？

1:1896年 2:1964年 3:2020年



稲城町の若者も
当時の聖火リレーに
参加したようです。



解説

Q1 「稲城村」は、いくつの村が合併してできたでしょうか？ 正解:3

「稲城村」は130年前に、今も村の名前が地名として残っている、長沼村、百村、矢野口村、大丸村、坂浜村、平尾村の6つの村が合併して誕生しました。

Q2 江戸時代の稲城市域には、いくつのお城があったでしょうか？ 正解:1

3つの城がありました。現在の矢野口地区に小沢城、大丸地区に大丸城、東長沼地区に長沼城があったそうです。稲城という名前の由来については諸説ありますが、3つの城があったという歴史的事実と、この地が稲の産地であり、昔から良い米がとれたということが考慮されたといわれています。

Q3 享保の改革の一環で孝行者・・・褒賞された人物は？ 正解:1

徳川吉宗の享保の改革の一環として、孝行者などを褒賞することで目上の人を敬う意識を浸透させ、弱まりつつあった幕府の支配体制を立て直すという意図のもとに行われた政策で、稲城市域では長五郎という方の親孝行が評価され、江戸幕府から褒賞されました。このお話は稲城の昔話として現代も語り継がれています。稲城市ではボランティア団体「みかん」の方々により、素敵なお紙芝居を作ってくださいました。クイズシート右上の画像は、紙芝居の中の1ページになります。興味のある方はぜひ図書館へ行ってみてください。

Q4 稲城村の初代村長の名前は？ 正解:3

1:窪全亮 明治時代から大正時代まで東長沼村の自宅に「奚疑塾」という私塾を開設した人物であり、漢学者でもありました。入塾者の約4分の3は市域外からの生徒で卒業者はのちに政治、経済、教育などの分野で活躍したものが多く、稲城市域だけでなく周辺地域も含めた三多摩地域の教育に多くの足跡を残したと言われています。

2:高橋勝浩 現在の稲城市長

3:森清之助 稲城村の初代村長 ちなみに当時の村役場は、現在の稲城市社会福祉協議会がある場所に建っていたそうです。

Q5 右下の写真は東京オリンピックが開催された年の聖火リレーの写真です。

前回の東京オリンピックは何年に開催されたでしょうか？ 正解:2

1:1896年は近代オリンピックが始まった年。ギリシャのアテネで開催されました。

2:1964年 昭和39年に開催された東京オリンピックに先立ち、会場の国立競技場を目指して、日本各地で聖火リレーが行われた。写真は多摩地区の聖火リレーで、稲城町からも若者が参加して行われたそうです。

3:今年2020年は7月24日から、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されません。

稲城市内はオリンピック自転車ロードレース競技のコースの一部となっており、レースは、男子が2020年7月25日、女子が7月26日に開催されます。

聖火リレーについては、3月26日に福島県をスタートし、日本全国47都道府県を回るものとなっており、稲城市では7月10日に稲城長沼駅前のいなぎペアパークをスタート地として、矢野口のほうを回り、市役所の第一駐車場がゴールとなっております。

時間などの詳細は、今後発表いたします。

ぜひ皆さんも一緒に応援し、東京2020大会を盛り上げていきましょう!